

自動車関連産業における産業人材育成講座 スケジュール

第1回 6月28日火	講義 (ZOOM) 14:20~ 14:50	「自動車関連業界を取り巻くメガトレンドと今後の展望」 (経済産業省 関東経済産業局 産業部 製造産業課 航空宇宙・自動車産業室 係長 吉岡 泰智氏) 我が国を含めた各国・各地域は、2050年までのカーボンニュートラルを目指すことを表明し、社会全体が脱炭素化に向けた早急な対応が求められています。さらに、自動車関連業界では、CASEやMaaSに代表した100年に一度の変革期といわれるメガトレンドが大きな変化をもたらしております。 本講義は、自動車業界を取り巻く今後の動向や課題を受けて、加速化・多様化する業界構造変換の潮流において、競争力向上・イノベーション促進・環境問題等の解決に向けて取り組むべき方向性について説明します。
	講義 (ZOOM) 15:00~ 16:30	「次世代自動車技術研究について」 (群馬大学 大学院理工学府 次世代自動車技術研究講座 特任教授 岩瀬 勉氏) SUBARUと群馬大学が連携し2030年を通過点に次世代の自動車技術を研究する共同研究センターにおいて、「安心と楽しさ」「2030年に死亡交通事故ゼロ」から「もっと笑顔でもっと安心な、楽しい生活を人々にもたらすクルマ」を追求し、クルマの新たな価値を創出する研究の推進の解説と、SUBARUの最新の状況を踏まえて紹介します。
	講義 (ZOOM) 16:40~ 17:20	「群馬県のものづくりの成り立ちと業界を牽引する群馬の企業」 (群馬県 産業経済部 産業政策課 産業戦略室長 白田 栄慈氏) 歴史的なアプローチから本県のものづくりを学びます。日本の近代化を支えた富岡製糸場や中島飛行機の航空機製造技術などの産業の成り立ちや、群馬県の産業構造の特徴、業界を支える魅力的な企業について説明します。
第2回 7月5日火	講義 (ZOOM) 14:20~ 15:50	「未来の自動車デザイン」 (前橋工科大学 総合デザイン工学科 教授 江本 間夫氏) Connected (接続性)、Autonomous (自動運転)、Shared (シェアリング・サービス)、Electric (電動化) という4つの技術領域を中心に自動車が大きく変化しています。 未来の自動車はどんな形になるのか? どんな使い方が予想されるのか? 自動車デザインの観点を紹介します。
	交流 (ZOOM) 16:00~ 17:30	県内優良企業で働く「若手社員との交流会」① (SRDホールディングス株式会社/しげる工業株式会社/株式会社ヨシカワ) 若手社員の方から会社や仕事内容、やりがい、魅力などについて説明いただきます。
第3回 7月12日火	講義 (ZOOM) 14:20~ 15:50	「次世代モビリティによる地域活性化の可能性」 (群馬大学大学院理工学府 知能機械創製部門 教授 天谷 賢児氏) 地方が抱える高齢化やコミュニティの衰退などの課題に、スローモビリティやナローモビリティ、自動運転技術といった次世代モビリティ技術がどのように貢献できるか、さらには地域の再生可能エネルギーと次世代モビリティの組み合わせによる地域活性化について話題提供します。
	交流 (ZOOM) 16:00~ 17:30	県内優良企業で働く「若手社員との交流会」② (SUBARUテクノ株式会社/東亜工業株式会社/矢島工業株式会社) 若手社員の方から会社や仕事内容、やりがい、魅力などについて説明いただきます。
第4回 7月19日火	講義 (ZOOM) 14:20~ 15:50	「将来のモビリティと私達ができること」 (日本ミシュランタイヤ株式会社 研究開発本部 タイヤ性能研究実験部 部長 多比良 峻氏) 日々進化するモビリティの形態。私達は今、モビリティにおける100年に1度の変革期にいます。 本講義ではモビリティを理解した上で、参加者の皆様と将来のモビリティのために私達がどのように貢献できるかを議論いたします。 また将来のモビリティに向けたミシュラングループの取り組みもご紹介いたします。
	講義 (ZOOM) 16:00~ 17:30	「地理情報システムで地域の課題を考える」 (群馬大学 情報学部 教授 奥貫 圭一氏) 地理情報システム (GIS) は私たちの社会における共通基盤となりつつあります。ここでは、地域の課題をとらえて、その解決策を考えるために、GISがどのように活用できるのかを紹介します。
第5回 7月26日火	実技 (ZOOM) 14:20~ 17:20	「PBL型講座 (Project (Problem) Based Learning)」 課題解決 (問題発見) 型教育) を取り入れた、創造性とコミュニケーション能力を養成する講座。テーマを設けグループ討論 (5名/GP程度) を行い、最後に成果発表会を開催し、産学官からの参観者との交流討論を行います。
第6回 9月6日火	実技 14:20~ 17:20	「SDGs, IoT, DX時代に向けた3DCAD実習」 ものづくりの必須アイテムとしてのデジタル技術に触れる 会場: 太田市本町29-1 群馬大学太田キャンパスCAD室 ※未経験者でも体験していただけます。
第7回 9月	実技 13:00~ 16:00	「現場研修 (企業訪問、工場見学、企業との交流)」 自動車産業を支える県内企業 自動車産業を支える県内企業への現場研修を通じ「ものづくり」の楽しさや素晴らしさを体感していただけます。(訪問先や日程等については、受講生あてに別途お知らせします。)

参加申込み・お問合せ先

一般財団法人
地域産学官連携ものづくり研究機構

その他、プロジェクト全体のお問合せ先

群馬県 産業政策課 産業戦略室 新事業推進係 027-897-2794



monodzukuri research organization

群馬県太田市東本町 29-1 テクノプラザおた 3F

<http://www.mro.or.jp>

E-Mail: mrokenshu@mro.or.jp

TEL: 0276-50-2100

FAX: 0276-50-2110